

## 第一支部

# 支 部 報 告

### 今後の予定

#### 1. 第1回 地区勉強会

日 時：平成 25 年 9 月 11 日（水） 19：00～

場 所：コムナーレ浦和 9 階（浦和パルコ）第 15 集会室

参加費：500 円

プログラム：

##### ①検査の保険点数について

第一三共株式会社

##### ②「日常業務における検査の考え方」

CT 検査：埼玉県済生会川口総合病院

MRI 検査：三愛病院

一般撮影：埼玉県済生会川口総合病院

##### ③ディスカッション

#### 2. 浦和区健康まつり

日 時：平成 25 年 11 月 2 日（土）

場 所：浦和コミュニティセンター

内 容：放射線展、骨密度測定

### 支部報告

#### 報告事項

#### 1. 地区役員会

日 時：平成 25 年 6 月 19 日（水） 19：00～

場 所：埼玉社会保険病院 検診センター

参加者：6 名

内 容：第 1 回勉強会内容について、浦和区健康まつりについて

**第二支部****勉強会開催報告****第2回勉強会開催報告**

開催日時：平成25年4月18日（木）18：30～20：30

場 所：所沢市保健センター

参加者：91名

**特別セッション「胸部の画像診断」座長集約**埼玉県済生会川口総合病院  
城 處 洋輔

胸部の画像診断をする上で必要な基礎として「胸部解剖」から始まり、臨床は「胸部外傷」、「大動脈疾患・肺血管疾患」、「肺・気道疾患」について臨症例を交えた講演であり、参加者は包括的な学習ができたと思われる。

「胸部解剖」は、青梅市立総合病院の関口氏よりご講演を頂いた。気管支の分岐を中心とした肺の解剖や、立位正面撮影とポータブル撮影の違い、チューブなどの各種デバイスの適正位置について解説され、特にデバイスの位置についてはある程度マージンはあるものの、外れてしまうと本来の目的を果たせないどころか合併症を引き起こしてしまう可能性もあるため、位置を評価するには何を基準としているのかを把握する必要がある、そのためにも正確な解剖の習得は必須である。また、正常を知ることで異常（検出目標）が分かるので、検出目標を描出できるように撮影条件の最適化をするための第一歩と考える。

「胸部外傷」は、埼玉石心会病院の諸田氏よりご講演を頂いた。最近ではCTがファーストチョイスとされがちであるが、X線単純撮影では生命維持に関与する臓器の外観を容易かつ短時間に撮影できることから、FAST（迅速簡易超音波診断法）と同じPrimary surveyとされ、フレイルチェスト、開放性気胸、緊張性気胸、大量血胸などの診断に用いられる。CTはSecondary surveyとされ、血管損傷などの緊急度の高い疾患を想定しながら撮影し、順次緊急度の高くない疾患を検索していく。病態が急変する可能性もあるため、次に行うべき検査は何かを判断できるような画像を提供することが必要であり、迅速かつ適切な撮影プロトコルの構築が求められる。

「大動脈疾患・肺血管疾患」は、所沢ハートセンターの柴氏よりご講演を頂いた。大動脈瘤、大動脈解離、肺血栓塞栓症について解説され、血管疾患では造影しなければ確定診断が困難であるが、大動脈解離では単純CTにおいても特徴的な所見があり、内膜フラップを疑う構造や大動脈壁石灰化の内側偏位、偽腔の血栓性閉塞を反映する三日月状の高濃度領域が挙げられる。これらの所見が指摘されたら次に行うべき検査は造影CTであり、Stanford A型、もしくは他の血管へ解離の進展が認められると手術適応となる。我々診療放射線技師は疾患に対する定義だけでなく、手術適応への知識なども求められ、チーム医療として果たすべき役割を実現するために何をすれば良いかを説く内容であった。

「肺・気道疾患」は、上尾中央総合病院の佐々木氏よりご講演を頂いた。呼吸状態を観察することによる鑑別、喀痰・喀血へのアプローチフロー、肺結核については病態の進み方から好酸菌検出検査（ガフキー号数）、画像分類に至るまで詳細に解説された。肺・気道疾患では感染防御を必要とする機会が多く、肺結核における感染経路は飛沫咳による空気感染であり、N95マスクの正確な着用方法や接触後のうがい・手洗いなどの徹底が求められ、画像診断だけでなく医療従事者として必要な感染防御を再確認できた。

このセッションでは胸部画像診断の全てを賄うことはできないが、ポイントをおさえ日常業務においてすぐにでも役に立つ内容が多く、とても有意義であったと思われる。最後に、第二支部の勉強会に参加する機会を与えて頂いたことに感謝し、座長集約とさせて頂く。

## 一般研究発表 座長集約

防衛医科大学校病院  
野瀬 英雄

第2回勉強会の一般演題では、みずほ健康保険組合大手町健康開発センターの堤茂氏に「受診者の身になって考えた上部消化管 X 線検査 ～聞き取り調査の結果～」について発表して頂きました。演題内容は、上部消化管造影検査を受けられた方を対象にアンケート調査を実施した結果、紅茶を用いて発泡剤を飲ませ、検査に使用するバリウムの量を少量にした場合、受診者にとって従来の検査より検査時の苦痛が改善されたという報告でした。発泡剤の服用に紅茶を使うという発想は大変ユニークであり、水を使うよりも紅茶を用いた方が、発泡時間は緩やかになり、受診者にとって飲み易く、負担が少なくなるそうです。上部消化管造影検査は、発泡剤を一口で飲み込み、お腹が張った状態でバリウムを胃に流し込み、体位変換、息止めなど受診者にとって、少しばかり負担を強いる検査です。検査中の受診者の負担を少しでも軽減することができれば、体位変換が容易になったり、撮影時に息がしっかりと止められるなど、良い画像が撮影できる可能性が高まります。本演題のような検査の質を落とさずに、受診者の負担を軽減するという姿勢は見習うべきものがあり、大変興味深い取り組みであると思いました。

# 第三支部

## 第三支部だより

第三支部理事 庭田 清隆

(1) 平成 25 年度 支部合同勉強会開催 (第二支部大西圭一、第三支部庭田清隆、第四支部山田伸司)

日 時：平成 25 年 12 月 7 日 (土) 14:00 開始

場 所：埼玉医科大学かわごえクリニック 6階 大会議室

テ ー マ：外傷

特別講演：聖マリアンナ医科大学病院 救急放射線部門責任者 松本 純一先生



## 第三地区会

第三地区理事 庭田 清隆

(2) 第 5 回 救急セミナー開催報告 (第三支部開催)

日 時：平成 25 年 7 月 13 日 (土) 19:00~21:00

場 所：埼玉医科大学総合医療センター2階 第1会議室  
埼玉県川越市鴨田辻道町 1981

内 容：一次救命処置を習得

参 加：18 名



(3) 納涼会開催報告

日 時： 平成 25 年 7 月 27 日（土） 19：00～21：00  
場 所： 和桜ひとひら 本川越店  
埼玉県川越市新富町 1-19-2 第 64 東京ビル 2F  
内 容： 地区会員への広報活動、会員との親睦を深める  
参 加： 40 名



今年も川越百万灯夏まつりの日、  
第三地区納涼会を開催いたしました。  
突然の豪雨に見舞われましたが、  
たくさんの方が参加していただき、  
盛大に会を終えることが出来ました。  
今年入会された7名の若き力が、  
会の発展に繋がることを期待いたします。

(4) リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越 ボランティア募集

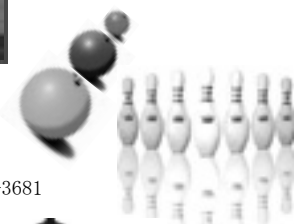
今年もリレー・フォー・ライフ・ジャパン川越に協力参加いたします。  
ささえ合う気持ち、助け合う気持ちを、ほんの少しでも分けていただける方、  
参加をお待ちしております。

日 時： 平成 25 年 9 月 14 日（土） 13：00  
～ 平成 25 年 9 月 15 日（日） 13：00  
場 所： 川越水上公園芝生広場  
埼玉県川越市大字池辺 880



(5) 第三地区ボウリング大会開催

日 時： 平成 25 年 10 月 23 日（水） 19：00～21：00  
場 所： 川越ボウリングセンター  
〒350-0806 埼玉県川越市大字天沼新田 318 049-231-3681  
会 費： 1,500 円程度



(6) 第 27 回 川越市健康まつり 医療画像展開催

日 時： 平成 25 年 11 月 10 日（日） 10：00～14：00  
(オープニングイベント 9：40～10：00)  
場 所： 川越市総合保健センター埼玉県川越市小ヶ谷 817-1



川越市マスコットキャラクター ときも

## 第四支部

### 平成 25 年度 深谷市福祉健康まつり 開催案内

毎年恒例となっております深谷市福祉健康まつりが本年も開催されます。

今回もたくさんの方々にご来場いただけるような企画を考えておりますので、近隣の方や技師会の活動に興味ある方は是非お立ち寄りください。

実行委員一同、皆様の参加を心よりお待ちしております。

1. 日 時 平成 25 年 10 月 27 日（日）10：00～15：00  
（福祉健康まつりは 26～27 日ですが、第四支部の参加は 27 日のみ）
2. 会 場 深谷ビクタートル・深谷市総合体育館およびその周辺
3. 主 催 深谷市福祉健康まつり実行委員会
4. 協力団体 展示販売等 70 団体、アトラクション 26 団体
5. テ ー マ 「出会いと・ふれあいと・感動と・・・」
6. 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会のイベント内容  
放射線医療画像パネル展示・骨密度測定・ヨーヨー釣りなど

実行委員として参加して頂ける会員の方は、お近くの第四支部役員までお声掛け下さい。  
会員皆様のご協力をお願い致します。

## 第五支部

### 第五支部

#### 情報交換会

場所は春日部市にある市民活動センター〔ふれあいキューブ〕

9月26日 19:00～(予定)

10月24日 19:00～(予定)

11月15日 19:00～(予定)

詳しくはHP等でご案内いたします。

(気軽にご来場していただいてご意見などお伺いできれば幸いです)

皆様とのお話ができるような企画を考えております。

テーマなど皆様のご意見をお待ちしています。

11月は金曜日です。少し大きめの会を計画しております。

少し早めにご連絡をしていきますのでご参加ご協力をお願いいたします。

第五支部理事 矢崎 (i-yazaki@sart.jp)

今年も越谷市民祭りに参加します。

今年の日程は9月29日の日曜日です。

例年より少し早めの市民祭りです。皆様のご参加、ご協力お待ちしております。

#### 情報交換会以外でもご意見ご提案があれば気軽にご連絡ください

支部の活動にご協力いただける方からのご連絡お待ちしております。

できる範囲の活動でかまいませんので気軽にご協力をお願いいたします。

## 第六支部

埼玉県診療放射線技師会第六支部

1. 平成 25 年度 第 1 回定期講習会報告
2. 平成 25 年度 納涼会報告
3. 平成 25 年度 第 2 回定期講習会案内
4. 平成 25 年度 忘年会案内

### 第 1 回定期講習会の報告

埼玉県立小児医療センター 山口 明

6月13日(木)、上尾中央総合病院にて第1回定期講習会が開催されました。参加人数は、この春より診療放射線技師となった新会員を含め28名でありました。

講習会1つ目の演題は、『検査目的に隠された真意を読む』と題し、指扇病院の石川直哉氏に講演していただきました。診療に貢献できる最良の画像を提供するためには、患者様の臨床情報を踏まえて、依頼された検査の目的や必要性について考察できる知識や技術が必要であると再認識しました。またそうなれるように努力することが、技師としての責務と感じました。

2つ目の演題は、『患者からの伝言』と題し、埼玉県立小児医療センターの田中宏氏に講演していただきました。これまでに田中氏が診療現場で経験した様々な事例から、患者様とのコミュニケーションを通して得ることのできた貴重な患者心理や、医療人としての技師の心構えを教えてくださいました。また患者様に対しどこまで親密な関係を築く必要があるのか、適切な距離感はどのくらいなのかを考えさせられる講演であったと思います。

### 納涼会報告

丸山記念総合病院 野口裕輔

去る7月4日(木)に平成25年度第六地区納涼会が、和花の宝石箱大宮店にて開催され参加させていただきました。

様々な施設の方々との情報交換や親睦を深めることができ、楽しい時間を過ごすことができました。

今後も他の施設の方々との交流を大切に、自分自身のスキルアップへとつなげて、第六支部の発展に貢献していきたいと思っております。

納涼会を催していただいた第六支部の役員の方々に深く感謝申し上げます。



## 第2回定期講習会のご案内

平成 25 年度第 2 回定期講習会を下記のとおり開催いたします。  
ご参加のほどよろしくお願いいたします。

### 記

内 容：未定（ホームページでご確認ください）  
開催日時：平成 25 年 11 月 7 日（木）19：00～  
場 所：未定

## 忘年会のお知らせ

2013 年も半年が過ぎ、まだまだ暑い最中に少し早いお知らせですが、今年も恒例の六地区忘年会を開催させていただきます。

場所等は未定ですが、決まり次第 HP に掲載させていただきます。

御多忙中誠に恐縮ですが御出席下さいますようお願い致します。

日時：11 月 28 日（木） 19：00～  
会費：男性：4000 円  
女性：3000 円

下記幹事に 11 月 14 日までにメールにてお申し込みお願い致します。

指扇病院 放射線科 仙波 亮

アドレス：xray@sashiogi.com